

■ 阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：劣化した鋼床版SFRC舗装の撤去技術
【背景・課題】： 鋼床版の疲労対策として、SFRC舗装が大規模に実施されている。劣化は不可避であるが、局所的な劣化や、SFRCを構成する接着剤やスチールファイバーが強度を保持していると、撤去が極めて難しく、かつ時間が掛り交通規制によるお客さまサービスが低下する。
【ゴール・目標】： 短期間で騒音が発生せずSFRCを撤去でき、デッキプレート状の接着剤が完全に除去されかつ鋼床版を傷めずSFRCを撤去できる技術と、それを可能にする機械設備の開発。
【実現イメージ】： ・最高レベルの安全性と走りやすさが備わった高速道路
【取組み】： ・最新技術による点検・診断や新素材・新工法の採用による補修・補強
【対象設備－対象構造物】： ・舗装 － 舗装
【業務分野】： ・維持管理

(2022年9月時点)